~西日本典礼・大分典礼のサービス~

お葬式の寺院手配~お付き合いのある寺院のない方へ~

西日本典礼と大分典礼では、お付き合いのあるお寺様がないお客様には、 定額のお布施だけで僧侶の手配を行わせていただいております。 お布施の中には、僧侶の交通費・御膳料・心づけなども全て含まれており、 後でお寺様に提示している金額以上のお布施をお支払いする必要はありません。





手配する宗教者は、資格や寺院の身元確認を

行った宗教者のみをご紹介しております。

※菩提寺のある方(檀家になられている方) は必ず菩提寺の許可をいただいてください。

※菩提寺など、お客様ご自身で寺院を手配された場合は上記の金額は適用できません。

※ご依頼をいただいたその都度のお付き合い のみでも大丈夫ですので、お手配した寺院の 檀家になる必要はありません。

① 通夜式読経

お通夜では、僧侶が祭壇の前に座って読経をし、その間に参列者 が焼香をしていきます。

【通常読経時間】20~30分程度

※僧侶への通夜振る舞い(お食事)は不要です。

② 告別式読経

告別式では、僧侶が祭壇の前に座って読経をし、その間に参列者 が焼香をしていきます。

【通常読経時間】告別式:40~60分程度

告別式の読経終了後、引き続いて初七日法要の読経があります。

③ 式中初七日読経(もしくは火葬後、斎場に戻って初七日読経)

初七日は元々、お亡くなりになった七日後に行う儀式でしたが、 お葬式の後、又数日で参列者やご遺族が集まらなければならない のは時間的にも金銭的にも負担が置きくなります。この負担をへ らすため、現在は前倒しで告別式に行う式中初七日が一般的になっています。

【通常読経時間】10~20分程度

④ 戒名授与

戒名は、亡くなった方が仏門に入った証として授けられる名前で、浄土真宗では法名、日蓮宗では法号と言います。戒名はお葬式の前に決めて、お葬式の際は白木位牌に戒名を記します。お葬式の前に僧侶が故人様のこと(お人柄、ご職業、趣味など)をお伺いしますので、故人様のお名前の一部や、入れてほしい字などありましたらご相談ください。

C